

食品検査キット

食物アレルギー

アクリルアミド

特定原材料測定キットシリーズ

・ナノトラップ®II R

～卵・牛乳・小麦・そば・落花生～

・モリナガFASPEKエライザ II

～卵・牛乳・小麦・そば・落花生・大豆～

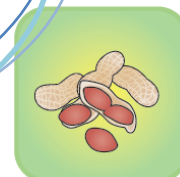
※赤字は通知準拠の製品です。

・モリナガFASPEK特定原材料ウエスタンブロットキット

～卵・牛乳～

アクリルアミド測定キット

・モリナガアクリルアミドEIAキット



食物アレルギー 簡易検査キット

ナノラップ®II R

● 製造現場での使用におススメ

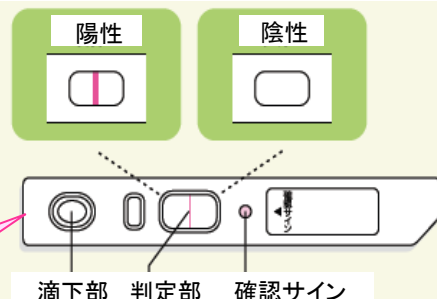
- ・製造設備の洗浄効果確認のためのライン拭き取り検査に
- ・原料、半製品、最終製品での特定原材料混入検査に

ナノラップ®II Rは、イムノクロマトグラフィー法の原理に基づいた特定原材料混入を検査するためのキットです。今まで難しかった加工食品にも適用でき、信頼性の高い結果を得ることができます。FASPEKエライザ II(次項)と共通の抽出用試薬(★)を使用しているため、ナノラップ®II Rで陽性になった検体抽出液を、そのままFASPEKエライザ IIで数値化することもできます。

★ 本キットの抽出液は通知法(ELISA法)でも採用されています。その抽出液は森永生科学研究所のオリジナル技術(特許第5133663号)です。

陽性: 判定部に赤紫色の線が1本認められる
陰性: 判定部に赤紫色の線が認められない

たった15分で判定が可能!



【特長】

◆ 迅速・簡便

検査溶液を滴下後15分(ナノラップ®II Rそばは25分)で迅速に特定原材料の混入を判定できます。結果を目視で判定するだけの簡易キットなので、特別な分析機器は不要です。

◆ 幅広い検体に適用可能

加熱や加圧等の加工の有無によらず検査が可能で、幅広い検体(製品、半製品、原料、拭き取り検体等)に適用できます。

◆ 短時間抽出法を採用

推奨抽出法(10分間ボイルなど)または簡易抽出法(ボイルなし)により、短時間で抽出が可能です。

◆ 抽出液がFASPEKエライザ IIと共通

共通の抽出用試薬を使用しているため、抽出液はそのままFASPEKエライザ IIで数値化できます。(注: 通知法の抽出方法とは異なります。)

【キットの構成】

	コンポーネント名		容量	数量
A	A液(10倍濃縮液)	抽出用試薬。 モリナガFASPEK エライザ IIと共通	50 ml	1本
B	B液(10倍濃縮液)		50 ml	1本
C	C液(10倍濃縮液)		50 ml	1本
D	D液		25 ml	1本
E	E液		2 ml	1本
F	テストスティック		—	20本



【製品ラインナップ】

製品名	容量	製品コード	検出感度		価格(税別)
			検査溶液	食品検体中換算値	
ナノラップ®II R 卵(卵白アルブミン)	1 Kit	MS161	25 ng/ml	5 µg/g	¥32,000
ナノラップ®II R 牛乳(カゼイン)	1 Kit	MS162			¥32,000
ナノラップ®II R 小麦(グリアジン)	1 Kit	MS163			¥32,000
ナノラップ®II R そば	1 Kit	MS164			¥32,000
ナノラップ®II R 落花生	1 Kit	MS165			¥32,000

通知に準拠したスクリーニング検査(ELISA)キット

モリナガ FASPEKエライザ II

- 通知に準拠したキットでのスクリーニング検査におススメ
 - ・偽陽性が少ないため、時間と費用の節約に
 - ・1時間50分の検査で作業の効率化に

モリナガFASPEKエライザ IIは消費者庁次長通知「アレルギー物質を含む食品の検査方法について」※1に記載されたバリデーションを満たした定量検査法(モリナガFASPEK特定原材料測定キット)の改良検査法です。
本キットは「アレルギー物質を含む食品の検査方法の改良法の評価に関するガイドライン」※2によって示された基準を満たしており、アレルギー物質を含む食品の検査に使用することができます※3。

※1:平成22年9月10日付消食表第286号消費者庁次長通知 ※2:平成26年3月26日付消食表第36号消費者庁次長通知
※3:FASPEKエライザ II牛乳(β-ラクトグロブリン)、FASPEKエライザ II大豆は除く

【特長】

◆ 独自の抽出液で利便性向上

抽出液は森永生科学研究所オリジナルの技術(特許出願済み:特許第5451854号)であり、毒劇物を含まず、無臭で安全です。

◆ 少ない偽陽性反応

森永生科学研究所独自の技術を用いることで、多種類の食材を使用した食品検査において偽陽性が少なく、信頼性の高い結果を得ることができます。

◆ 短い反応時間

反応時間は1時間50分(プレート洗浄2回)です。

◆ 高感度

特定原材料タンパク質として0.31 μg/gから定量可能であり、低濃度側の再現性が良好です。



【キットの操作法】

● 抽出法および測定溶液の調製法

検体の粉碎、均質化

均質化検体1gに対し
検体抽出液19mlを添加し、
一晚往復振とうで抽出

遠心分離、ろ過

ろ過液を検体希釈液 I で
20倍希釈

● 測定法

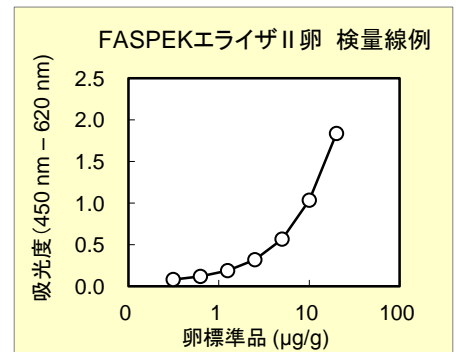
一次反応 室温で1時間静置

二次反応 室温で30分静置

酵素反応 室温遮光下
20分間静置

反応停止

吸光度測定 主波長 450 nm
副波長 600~650 nm



【製品ラインナップ】

製品名	容量	製品コード	検出対象タンパク質	価格(税別)
モリナガFASPEKエライザ II 卵(卵白アルブミン)	1 Kit	MS111	卵白アルブミン	¥78,000
モリナガFASPEKエライザ II 牛乳(β-ラクトグロブリン)	1 Kit	MS112	β-ラクトグロブリン	¥78,000
モリナガFASPEKエライザ II 牛乳(カゼイン)	1 Kit	MS113	カゼイン	¥78,000
モリナガFASPEKエライザ II 小麦(グリアジン)	1 Kit	MS114	グリアジン	¥78,000
モリナガFASPEKエライザ II そば	1 Kit	MS115	そば可溶性タンパク質	¥78,000
モリナガFASPEKエライザ II 落花生	1 Kit	MS116	落花生可溶性タンパク質	¥78,000
モリナガFASPEKエライザ II 大豆(※)	1 Kit	MS117	β-コングリシニン	¥78,000

※大豆は特定原材料に準ずるものとして、表示が推奨されています。

通知に準拠した確認検査(ウエスタンブロット)キット

モリナガ FASPEK特定原材料 ウエスタンブロットキット

- スクリーニング検査結果の確認検査におススメ
・通知に準拠したウエスタンブロットキット(卵・牛乳)

ELISA法によって得られたスクリーニング検査結果の確認検査用キットで、消費者庁次長通知「アレルギー物質を含む食品の検査方法について」※1に準拠しています。卵タンパク質あるいは牛乳タンパク質検出用ウエスタンブロットキットです。

※1:平成22年9月10日付消食表第286号消費者庁次長通知



製品名	容量	製品コード	検出対象タンパク質	価格(税別)
モリナガFASPEK卵ウエスタンブロットキット(卵白アルブミン)	1 Kit (約5回分)	MS131	卵白アルブミン	¥48,000
モリナガFASPEK卵ウエスタンブロットキット(オボムコイド)		MS132	オボムコイド	¥48,000
モリナガFASPEK牛乳ウエスタンブロットキット(β-ラクトグロブリン)		MS133	β-ラクトグロブリン	¥48,000
モリナガFASPEK牛乳ウエスタンブロットキット(カゼイン)		MS134	カゼイン	¥48,000

アクリルアミド測定(ELISA)キット

モリナガ アクリルアミド測定キット

アクリルアミドは食品製造過程において非意図的に生成され、ポテトチップス・フライドポテトなどじゃがいもを揚げたスナックや料理、ビスケット・クッキーのように穀類を原材料とする焼き菓子、コーヒー豆・ほうじ茶葉・煎り麦のように高温で焙煎した食品等に高濃度に含まれていることが確認されています。

本キットは、農林水産省「レギュラトリーサイエンス新技術開発事業」の「食品中のアクリルアミドを簡易・迅速に測定できる分析技術の開発」において開発された技術を用いて製品化されたELISAキットです。

【特長】

- ◆ 迅速・簡便
機器分析と比べて短時間で測定できます。
- ◆ 高感度
42~5,400 µg/kg(ppb)の食品中アクリルアミドを測定できます。



製品名	容量	製品コード	価格(税別)
モリナガアクリルアミドEIAキット	1 Kit	MS170	¥93,000

★本パンフレット掲載の製品は、株式会社森永生科学研究所の製品です。

・本パンフレットで紹介した製品はすべて研究用として販売しております。ヒト、動物への医療、臨床診断用には使用しないようご注意ください。また、食品、化粧品、家庭用品等として使用しないでください。
 ・タカラバイオの承認を得ずに製品の再販・譲渡、再販・譲渡のための改変、商用製品の製造に使用することは禁止されています。
 ・ライセンス情報については弊社ウェブサイトにてご確認ください。
 ・本パンフレットに記載された社名および製品名は、特に記載がなくても各社の商標または登録商標です。
 ・本パンフレット記載の価格は2016年10月1日現在の希望小売価格です。価格に消費税は含まれておりません。

2016年10月作成G

タカラバイオ株式会社

東京支店 TEL 03-3271-8553 FAX 03-3271-7282

関西支店 TEL 077-565-6969 FAX 077-565-6995

テクニカルサポートライン

TEL 077-565-6999 FAX 077-565-6995

Website <http://www.takara-bio.co.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/takarabio.jp>

取扱店